

医療・福祉

薬だつ知識

93

「今日はお薬を出しておきますね」病院でそう言われて手渡される処方箋。これまでは紙の処方箋が当たり前でしたが、今では電子処方箋という新しい選択肢が生まれています。電子処方箋とは、医療機関と薬局がオンラインで処方情報をやりとりできる仕組みです。患者さんは紙の処方箋を持ち歩く必要がなく、マイナンバーカードなどを使って薬局で受け付けをすれば、薬を受け取ることができます。この仕組みが少しずつ広がっていくことで、システム上で薬の重複や飲み合わせを確認できるようになり、安心

電子処方箋



電子処方箋はマイナンバーカードなどを利用する

・安全な服薬につながります。また、私たち薬剤師にとっても「患者さんがこれまでどんな薬を使っていたか」が

システム上で情報共有

確認しやすくなり、よりの確な説明やアドバイスが可能になります。

特に複数の医療機関を受診している人や高齢者には、安心につながる仕組みだと感じています。薬の受け渡しにも新しい時代が訪れており、薬剤師も柔軟な対応が求められています。

もちろん、全ての医療機関・薬局で電子処方箋に対応しているわけではありません。導入や運用には時間と理解が必要ですが、医療情報のデジタル化は今後の医療を支える大きな柱になると考えています。

ただし、これだけ技術が進化しても、私たち薬剤師の基本は変わりません。患者さん一人ひとりに寄り添いながら、不安や疑問があれば丁寧に向き合い、安心して薬を使っていただけのような努めていきます。それこそが、信頼できる薬局・薬剤師としての一番大切な役割だと思っています。

(鹿児島県薬剤師会・薬事情報委員会委員 寺地拓哉)

令和7年8月5日(火)
93・電子処方箋